

地域	関東(東京都)	事業分野	製造業(機械)	認定日	平成18年7月21日
----	---------	------	---------	-----	------------

テーマ名:ハイビジョン立体視装置を用いた高機能次世代手術顕微鏡の事業化

事業計画の概要:

- ・ これまでの手術用顕微鏡は立体視できない重いアシスタント鏡がついており、バランスが悪く調整に時間を要し、手術が長時間にわたる一因となっていた。また顕微鏡を動かすたびに補助者がそれに合わせて追従する必要があり、手術現場が危険となる課題も存在した。
- ・ 本件は、より安全、より確実、より迅速な医療サービスが可能となるよう従来の手術用顕微鏡にハイビジョン立体視を組み合わせることで、主術者と補助者が同じ手術情報を得ることができ、操作性も大幅に改善する顕微鏡を大学病院等に販売するもの。
- ・ ハイビジョンとの融合により、血液の色再現性が飛躍的に高まるのはもちろん、患者の情報を主術者の視界に明示することも可能となる。今後は可視化された医療情報を通信の双方向性を利用することにより、遠隔治療への発展も期待される。
- ・ 手術用顕微鏡製造ノウハウ・販路を有するコア企業と立体ハイビジョン映像技術を持つ企業が連携することで本件を実現させる。

コア企業:三鷹光器(株)(東京都三鷹市:顕微鏡、望遠鏡製造、医療用機器器具製造)
 連携中小企業:(株)エルグベンチャーズ(東京都目黒区)



連携の特徴

コア企業の持つ高機能な手術用顕微鏡にハイビジョン映像ノウハウを加え、医師のニーズを充足する新商品を実現。

新事業

ハイビジョンで立体視可能な手術用顕微鏡であり、さらに操作性も大幅に改善されたもので高い優位性を誇る。

市場性

大手企業が確立していないニッチ分野のニーズを捉えた装置であり、大学病院等に販売を行う。

支援予定メニュー

事業化・市場化補助金